



学院中だより

(7号)

令和3年12月18日 文責 上野由紀夫

全員がプレゼンテーションに挑戦しました！

12月10日、中学校「マイビジョン・プレゼンテーション」を実施しました。これまで、各学年でテーマを決めて、総合的な学習の時間を中心に調べ学習や発表の準備をしてきました。今年度は、全員が自分のタブレットを使い、調べ、まとめている姿が印象的でした。人前で発表することに抵抗はあったと思いますが、緊張しながらも堂々と発表する姿を見ることができました。また、発表を「聴く態度」にも大いなる成長を感じました。

- (1年生) 幼稚園実習の体験、静岡県の魅力について、「はらぺこあおむし」の英語劇の3つを役割分担し、視覚に訴えながらわかりやすく説明することができました。
- (2年生) 職場体験で得たものについて、SDGs(持続可能な17の目標)について、クイズ形式で問いかけを交えての提言を個人やグループで行いました。
- (3年生) 総合的な学習の中で学んだこと、北海道修学旅行をきっかけとして調べたこと、感じたことを、自らの視点を持ち、比較をしながらまとめることができました。



英語スピーチを行う1年生



職場体験について発表する2年生



世界三大雪祭りについて発表する3年生

3年生の感想「プレゼンテーションを振り返って」の一部を掲載いたします。

3回目のプレゼンテーションでしたが、1、2年生のときよりも成長した発表ができたと感じました。1、2年生の頃よりも一人の発表時間が多くなったけど、できるだけ伝わりやすいように声の大きさや話す速度にも気を使うことができました。……聞いてくれる人たちが真剣に見てくれていたので、緊張したけど、全体を見ることを意識して堂々と発表することができました。

はじめから一人でスライドを作ったり、内容を考えたり、自分で調べて発表するのは、今年が初めてだったのですごく緊張しました。1、2年生もみんなしっかり声が出ていて、とてもよかったですと思いました。

1年生の発表は、はじめの人が「何を一人一人言うか」を説明していて、とてもわかりやすかった。長時間発表せず、短くきれいにまとめてあり良かったです。劇では「はらぺこあおむし」の話を難しい中、英語でがんばっていました。自分たちで小道具も作っていて、すごいと思った。

2年生のほとんどの発表が声が大きく、聞き取りやすかった。SDGsの内容ではクイズの時、笑いを取っておもしろいプレゼンになり、すごいと思った。1年の時より改善されていました。

縦割りの楽しさを味わった 生徒会球技大会

生徒会主催の球技大会を12月3日に実施しました。生徒会本部が、種目（バレーボール、ボウリング）やルールを考え、縦割り（チームに1～3年混合）で行いました。上級生が下級生に対し「ドンマイ」「大丈夫！大丈夫！」と声を掛けるシーンも多く見られ、充実した時間を過ごすことができました。



生徒会が、開会式・閉会式を上手にリードしてくれました。
左:みんなで準備体操
右:閉会式での結果発表



(ボウリング大会)
生徒会による手作りピンで楽しみました。



(バレーボール大会)
好プレーあり、珍プレーありのひとときでした。最後は優勝チームに教員チームが挑みましたが・・・。

2学期末、行事の一部を紹介します！

(心を落ち着かせて・・・書き初め)

書道の先生の指導を受けての書き初めです。集中してできました。



(楽しかったスケート教室) 何回も転びながらも確実に上達しました。



文武両面でがんばった2学期！

- 西部地区中学校新人バスケットボール競技の部 男子 第3位
- 西部地区中学校新人バスケットボール競技の部 女子 第3位
- 浜松地区中学校新人大会柔道競技の部 男子軽量級 第3位 山本大夢
- 静岡県西部地区中学校弁論大会 第6位 県大会出場 飯塚我久楽
- 実用英語技能検定 準2級 高橋一馬 3級 松本啓獅

